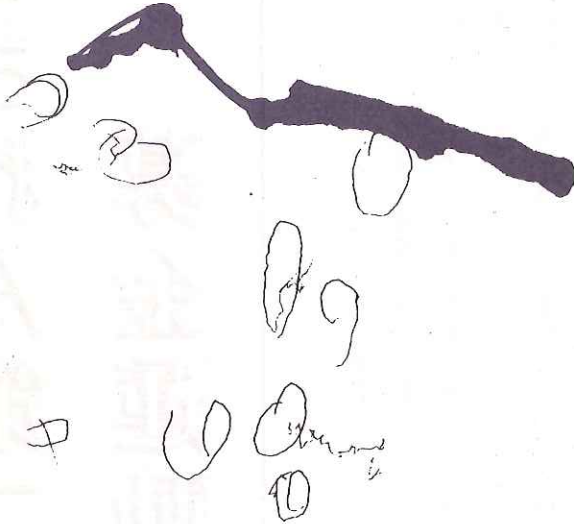


働こう障害者も 働けるんだオレたちも こぶしだより

企画：社会福祉法人 こぶしの会
発行責任者：藤田勝春
編集責任者：田澤幸子
発行：社会福祉法人 こぶしの会
(〒321-0902)
宇都宮市柳田町1401番地



もくじ

- ①特集 第26次国会誓願署名……………2・3ページ
- ②仲間……………4・5ページ
- ③保護者……………6ページ
- ④トピックス……………7・8・9ページ
- ⑤掲示板……………10ページ

こぶし作業所 野沢 浩之さん

社会福祉法人
こぶしの会

- 法人事務局 こぶし作業所・生活支援センター ☎321-0902 栃木県宇都宮市柳田町1401
TEL 028(662)1911 FAX 028(662)1912
E-mail kobusi@chive.ocn.ne.jp.
- けやき作業所 ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2244
●デイサービスセンター TEL 028(687)1040 FAX 028(677)5789
E-mail t.keyaki@ba.wakwak.com.
- セल्प・みらい ☎321-4363 栃木県真岡市亀山1043-23
TEL 0285(81)1155 FAX 0285(81)1177
E-mail selp-mirai@ar.wakwak.com.
- 第2けやき作業所 ☎321-3303 栃木県芳賀郡芳賀町稲毛田1532
●県東ライフサポートセンター TEL 028(677)0495 FAX 028(687)4818
TEL 028(687)0311 FAX 028(687)0325
E-mail dai2keyaki@ba.wakwak.com.
- グループホーム ☎321-0954 栃木県宇都宮市元今泉6-14-20
こぶしのときわ荘 TEL 028(662)5533
- グループホーム ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2305-2
すずらんの家 TEL 028(677)4430

きょうされん第二六次国会請願署名

募金運動全国キャンペーン

あしたの転機になくれ

こぶしの会の各作業所が加盟して
いますきょうされん（旧共同作業所
全国連絡会）の第二六次国会請願署
名・募金運動が一月より来年四月
末までの期間で始まりました。この
署名運動はきょうされんが結成され
た二六年前から休むことなくずっと
続けられてきた署名で今までに延べ
二〇〇〇万人の市民の声を集め、ま
だまだ不十分な日本の障害者の制
度・施策に少なくない役割を果た
し、多くの成果を生み出してきまし
た。（別表参照）

アジア太平洋障害者の新たな
一〇年、障害者基本計画・新障害
者プランの策定、支援費制度施行

に向けて、大きな節目となるこの
時期小規模作業所問題をはじめと
した諸課題を早期に解決し、障害
のある人のノーマライゼーション
を実現する効果的でかつ粘り強い
この運動が今求められています。

こぶし、けやき、セルブ・みらい
各作業所においても上記問題を含
むきょうされん第二六次国会請願
署名・募金運動の趣旨に賛同し、
全国一六〇万署名、六五〇〇万円
募金を目標（栃木県の目標は三万
署名、一三〇万円募金）とする運
動に取り組んでいます。

今次の請願項目は

①同じ働く場なのにこんなにも差が!?

小規模作業所並びに小規模通所
授産施設に対する補助金制度を改
め、現行の通所授産施設に支弁さ
れている公費と同水準にしてくだ
さい。

第二けやき作業所のような小規
模作業所と呼ばれるところが全国
に六〇〇〇箇所（こぶしやけやき、
セルブ・みらいのような通所授産
施設は一三〇〇箇所。地域の障害
者に対応しているのは小規模作業
所といえます。）もありそを利用
する障害のある人は、九万人を超
える人がいます。しかし、小規模
作業所への国からの補助金（年額
一〇〇万円！定員二〇〇名の知的障
害者通所授産施設約五〇〇〇万円、

小規模通所授産施設一〇〇万円）
はとも少なく、県や市の補助金
で何とか運営している状況です。

②地域で暮らすために

安定した地域生活を維持できる
よう、本格的な所得保障制度を確
立し、重度重複障害者のための通
所型施設制度の創設、グループホ
ームならびに地域生活支援センタ
ーの補助基準額の引き上げ、精神
障害者の社会福祉施設の増設など
に関する社会資源の整備を図って
ください。

地域で暮らすには、いろいろな
施設が必要です。どんなに障害が
重くても地域の中で安心して通え

る場、暮らせる場を作っていくことが大切です。

③ 課題の多い支援費制度

支援費制度については、実施後の早い段階で点検を加え、特に支援費の基準額ならびに判定システムの改善に重点を置き、かつ家族負担を撤廃してください。

支援費制度には、支援費の額を決めるシステムや家族に負担の義務があるなど見直さなければいけない課題がいくつかあります。

募金はどのように使われるの？

募金は、国会請願行動（五月か六月）に行くときの仲間たちの交通費にしたり、きょうさんの全国大会に参加する費用、署名用紙を作る費用になります。

詳しくはこぶし、けやき、セルプ・みらい各作業所にあります第二六次国会請願署名用紙をご参照いただき署名・募金にご協力いただけますようお願い致します。

別 表

1979年	身体障害者通所授産施設・知的障害者福祉ホーム創設
1985年	知的障害者福祉工場・身体障害者福祉ホームの創設
1987年	身体障害者及び精神障害者対象の小規模作業所に対する国庫助成金制度の創設・身体障害者雇用促進法の改正・精神衛生法が精神保健法へと改正
1988年	精神障害者社会復帰施設の創設
1989年	知的障害者地域生活援助事業（グループホーム）の創設
1990年	授産施設の分場制度・身体障害者授産施設の混合利用制度創設
1991年	身体障害者自立支援事業創設
1992年	精神障害者地域生活援助事業（グループホーム）創設
1993年	知的障害者授産施設の相互利用制度・身体障害者小規模複合施設制度創設 精神障害者福祉工場の創設
1994年	小規模作業所との連携等による職域開発援助事業の充実
1995年	知的障害者更生施設の分場方式の導入
1996年	市町村障害者生活支援事業・障害児（者）地域療育等支援事業、精神障害者地域生活支援事業の創設、重度心身障害児（者）通園事業の一般事業化
1999年	障害者就業・生活支援センター試行的事業 グループホームと通所授産施設における知的障害者と精神障害者の相互利用制度の創設、精神障害者ショートステイ事業の創設精神障害者地域生活支援センターが事業から施設へ
2000年	小規模通所授産施設制度の創設

利用者が主人公の 活動を目指して

社会福祉法人こぶしの会の各事業所が加盟する
きようされん（旧共作連）は今、全国で、第二六
次国会請願署名・募金活動に取り組んでいます。

利用者が主人公のきようされん
活動を目指した取り組みも進めら
れています。二四回総会以降「利
用者の参加を考える検討委員会」
を設置し、総会のあり方や利用者
が主人公となるきようされんを
作るための提案がされました。き
ようされんの中に利用者部会を作
ることを目指してほしいというこ
ともその提案のひとつです。そこ
で栃木支部でも、利用者部会の設
置に向けて準備が始まりました。

その中心的役割を果たしているの
が、こぶし作業所自治会長大橋さ
ん、けやき作業所自治会長直井さ
ん、それに同じ会員作業所である
友愛作業所の自治会長小杉さんで
す。宇都宮、芳賀町、益子町と三
人が顔をそろえることもなかなか
大変でしたが、芳賀町の直井さん
宅を会場に、六月から今まで七回
の打ち合わせを行ってきました。
それぞれの作業所のこと、生活の
ことなどを語り合い、他の作業所

の人たちとも自分たちの願いや情
報を交流したいということになり
ました。そこでまず、三人それぞ
れがこの準備会でどんな役割を持
って取り組むのかを話し合いまし
た。それから、全県交流会呼び
かけ文の作成・アンケート項目の
検討や発送の段取りなどなど、ひ
とつひとつ丁寧に取り組んできま
した。一二月下旬、会員作業所か
らのアンケートが出揃った結果、
ほとんどの作業所が交流会を希望、
内容は圧倒的に「カラオケ大会」
でした。これからは、一月に予定
している作業所代表者による会議
の場で交流会の準備とそして利用
者部会の設置について話し合いが
進められることになっています。



僕たちのこと
もっと知ってほしい!

ボランティア大募集

けやき作業所では、作業・創作活動・GHなどで、
利用者さんとの交流をして下さる方を大募集!

興味ある方は、まず連絡を!

けやき作業所
028-687-1040

こぶし作業所
ボランティア大募集!

1. 日曜作業所 お気軽に
2. 日常の作業の介助 どうぞ

お問い合わせ こぶし作業所
☎028 (662) 1911

こぶし作業所家族旅行

今年のこぶし作業所の家族旅行は、一月七、八日で山梨県の河口湖近辺に行ってきました。



当日は仲間一九名・保護者一六名の参加があり、大型バス二台を借りてのにぎやかな旅となりました。

一日目、富士山五合目での昼食。

そこにたどりつくまでの道のりでバスの窓からは、大きな富士山がひろがっているのが見えました。とても良い天気で頂上まできれいに見えた富士山に皆感動しました。富士山五合目はとても寒く真冬並みでした。昼食後記念品の鈴を一人一つずつ受け取り、リンリンと鳴らしながらバスに乗り込みました。その後に向かったのは、猿まわし劇場でした。二匹の猿はとてかわいく、その芸はとてもすばらしく、皆みとれてしまいました。最後には猿と握手もでき・・・びくびくしながら握手をする人、余裕の笑顔で握手をする人、様々でしたが・・・楽しい一時を過ごしたことと思います。一日目最後の観光地は八木崎公園でした。目の前には富士山・・・のはずでした。がすっかり雲にかくれてしまい見

えなかったのが残念でしたが、アイスを食べたりお土産を買ったり、皆それぞれに過ごしていました。ホテルでの宴会では、ボランティアで来てくれた学生さんも一緒に食べたり飲んだり・・・バスの中でさんざん歌ったカラオケもまた盛り上がったのでした。

二日目。ハーブ庭園では、ハーブの化粧水やお茶など一緒に行けなかった家族のお土産にと男性の仲間も購入していました。次はマンスワイン工場での見学。ワインやジュースの試飲もしました。お酒の好きな仲間たちは試飲を繰り返し、自分の舌に合うワインを一生懸命選んでいました。その後同じ敷地内にある野外レストランで熱々のほうとうを食べました。少し寒い日でしたが、外で温かいものを食べるのがこれまた最高だと感じたのではないのでしょうか。ほうとうをお土産にと買っている人もいたようです。あとは帰るだけ。いっぱい楽しんで疲れた皆はぐっすり休んで・・・ということはなく、ビデオを観たりカラオケを歌い続けたりして宇都宮の地まで帰ってきたのでした。

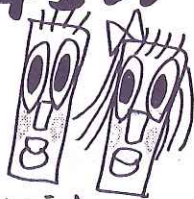
本当に元氣いっぱい、楽しい二日間でした。

ボランティア大募集

箱折り、リサイクル
作業
弁当配達のお手伝い
作業ボランティア
... etc

☆仲間と一緒に
楽しい時間を過ごしましょう☆

セルブ
みらい



休日を利用して

体験ボランティアしてみませんか？

○第2 けやき・ライフサポートセンターは、
なし畑に囲まれたのどかな
とってもよいところですよ！

☆第2 けやき作業所

☆県東ライフサポートセンター



おむすび

保護者
リレートーク

今回はセルプ・みらいの佐護麻子さんのご家族の登場です。

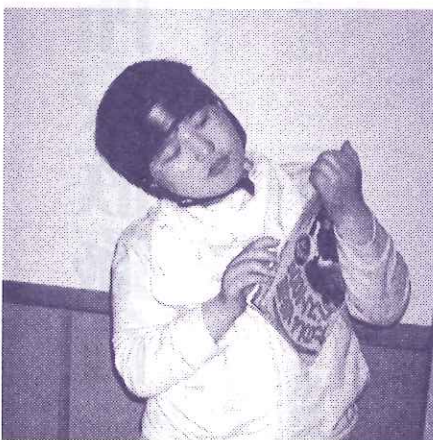


今春、益子養護学校高等部を卒業して、「セルプ・みらい」に入所しました。山口県下関市で生まれ、生後半年でてんかんの症状が現れ、点頭てんかんと診断されました。それから、大病院で検査の結果、「アイカルディア症候群」とい

う病名がつけられました。

この病気は、脳や視神経、脊髄の形成異常が特徴で短命ということでしたが、運の強い子で内臓は丈夫でリハビリの甲斐もあって、てんかんとは長い付き合いですが、養護学校入学後は冬に一度風邪で休むぐらいで元気に通学し、学校生活最後の高等部三年のときには皆勤賞をいただきました。「セルプ・みらい」でも祖父の葬儀と法事するとき以外は、皆勤を続けます。

私達家族は、障害を持っていても普通の生活を送ることをモットーに、いろいろな所に旅行にも行きました。また、外食、ショッピング、遊園地など、休日も兄弟を含め、家族で楽しんで参りました。「セルプ・みらい」は、私を含めた真岡在住の親達が、重度の障害を



持った人達も通える通所授産施設を切望し、「みらいの会」と「こぶしの会」が一体となって完成した施設です。私達夫婦は、長年、娘の進路についていろいろ考えていたのですが、自分達が施設建設に協力でき、今、実現したことは、

本当に夢のようです。「セルプ・みらい」は、職員、保護者、後援会とが三位一体となって、この半年間やってきました。今後も、このチームワークを大事にして、アットホームな施設を目指していきるといいなあと思っています。

1月の休所日

- こぶし作業所
- けやき作業所
- けやきデイサービスセンター
- 第2けやき作業所
- セルプ・みらい

1日(水)～5日(日)
11日(土)・12日(日)・13日(月)
18日(土)・19日(日)
25日(土)・26日(日)

● サポートセンター

2日(木)・4日(土)・5日(日)
11日(土)・13日(月)
18日(土)・19日(日)
25日(土)・26日(日)

1月のこよみ

全体(法人)

18日(土) 支援費制度学習会

こぶし作業所

6日(月) 仕事始め

けやき作業所

けやきデイサービスセンター

第2けやき作業所

6日(月) 仕事始め

サポートセンター

1日(水) 年始開所
3日(金) 年始開所
8日(水) カラオケDAY
12日(日) 日曜開所

セルプ・みらい

6日(月) 仕事始め
20日(月) 鹿沼市聞き取り調査

セルプ・みらいミュージカル鑑賞

セルプ・みらいでは、日産労連のご招待により、一月二八日劇団四季によるミュージカル『人間になりたがった猫』を観劇しました。

少し早目の昼食を済ませ、いざ宇都宮市文化会館へ……。会場は他の作業所や養護学校の招待を受けた人たちでいっぱいです。《セルプ・みらい》のプラカードを持ったボランティアさんが待っていてくれました。殆どの仲間がミュージカル初体験！これから始まるドキドキワクワクに、会場までの長い階段も今日は苦になりません。ボランティアさんの案内で静かに席に着き、日産労連代表の方と、県知事のあいさつが終わるといよいよ観劇となりました。

二時間という長時間大丈夫かな？と、少し不安もありましたが、そんな不安もなんのその。舞台を喰い入るように観る人、時には笑い、時には唄い、手拍子をするといった姿もありました。終演時には「帰りたくない」と言わんばかりに席をなかなか立とうとしない人までいるほどでした。帰り際、ロビーでキャストの方たちによるお見送りがあり、みんな大喜びで握手をしていました。「(主人公の)お兄さんに、人間になれてよかったね」と言ったら、「ありがと」と言ってくれたよ！」と嬉しそうに話す人や、「歌が良かった」「(主人公の)なんか気持ちかわかる気がする」「踊りがすごく良かった」と、みんなからの感想も聞くことができました。さて、来年もこんな素敵なミュージカルに出会えるでしょうか？楽しみです。

元気な赤ちゃんが産まれました

皆さん、お元気ですか？私は、毎日赤ちゃん楽しく過ごしています。皆さん、もう知っていると思いますが、先月一〇月一七日午後二時に、かわいい男の子(二九三グラム)を出産しました。生まれたての赤ちゃんはとても小さくて抱っこするのも怖かったです。が、今現在、体重は、もう四〇〇グラムになりそうで、顔も体も、ぷっくらして丸々しています。

名前は、鈴木翌礼(スズキ トライ)になりました。名前は、お父さんが決めました。これと言った意味はありません。(いろいろな事に挑戦してほしい!! try)

毎日おむつを替えたり、おっぱいをあげたり、お風呂に入れたり、いろいろ忙しくて大変だあ；

と思う時もありますが、でも何だか充実している様な感じで、今は育児も楽しめる様になりました。

本当は赤ちゃんと一緒に、みらいへ遊びに行きたいところですが、まだ赤ちゃんも小さくて、外にも慣れていないので今回はお手紙と写真を送ります。

これからどんどん寒くなって、風邪などひきやすくなりますので、お体に気をつけて、それぞれの作業を頑張ってください。

P・S 妊娠中、一六kgも太ってしまったので、来年のプール招待(一万入プール)までに、絶対痩せなければ!!

From 鈴木知恵(けさまる)より



けやき作業所等後援会より

去る11月10日は芳賀町民祭、17日には市貝町民祭に、けやき作業所等後援会としてバザーを行いました。芳賀町民祭は快晴・市貝町民祭は曇空でしたが、保護者会や後援会員、ボランティア等たくさんの方々のご協力を得て無事終了することができました。11月初めからの本格的な準備となり、地域の皆様にも「今年はバザーどうですか？」等ご心配を頂きましたが、当日は例年ヘイコーパック（株）より提供されるクリスマスグッズや保護者の作る豚汁販売などで大いに盛り上がりました。ここに感謝と共に、決算書をご報告させていただき、皆様のご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

平成14年度芳賀町民祭決算報告書

平成14年11月10日実施

収 入

単位：円

項 目	金 額	摘 要
前日売上	16,055	
当日売上	322,221	
	66,300	パン
	41,370	衣類
	32,350	雑貨
	17,150	豚汁
	10,700	コーヒー
	14,100	石鹼 28袋
	140,251	クリスマスグッズ
寄 付 金	18,095	芳賀町より5,000円、鈴木幸子様より13,095円
合 計	356,371	

支 出

項 目	金 額	摘 要
材 料 費	67,836	
	53,040	パン
	11,200	石鹼
	2,058	豚肉
	1,538	コーヒー
消耗品費	1,220	ビニール袋
燃 料 費	1,440	プロパンガス代
食 料 費	3,000	ボランティア食費10名分
合 計	73,496	

差し引き純益	282,875	
--------	---------	--

平成14年度市貝町民祭決算報告書

平成14年11月17日実施

収入

単位：円

項目	金額	摘要
当日売上	65,400	
内 訳	18,100	コーヒー
	31,380	雑貨、クリスマスグッズ
	15,920	カレー
合 計	65,400	

支出

項目	金額	摘要
材料費	13,636	
内 訳	2,891	コーヒー
	10,745	カレー
合 計	13,636	

差し引き純益	51,764	
--------	--------	--



訂正とおわび

一〇月号の九ページ「いい話し」で、古切手を「二二〇〇枚」ほどごぶし作業所に寄付されましたという文章がありました。ところが、「二〇〇〇枚」の誤りでした。ここにおわびを申し上げ、訂正させていただきます。編集部

● 掲 示 板 ●

こぶしだより 協賛広告 募集!!

こぶしだよりはあなたとこぶしの会をつなぐホットライン
 こぶしだよりは、社会福祉法人こぶしの会が発行する機関紙です。
 こぶし作業所、けやき作業所 セルプ・みらいで行う事業 福祉情勢、
 利用者のナマの声、家族の想いを「こぶしだより」で伝えます。

**こぶしだより協賛広告は一口5,000円から。
 名刺大で掲載させていただきます。
 年間掲載は42,000円 とってもお得！**

お問い合わせ	
こぶし作業所	028(662)1911
けやき作業所	028(687)1040
セルプ・みらい	0285(81)1155
ライフサポートセンター	028(687)1311

**おいしい・・・
 セルフ・みらいの
 日替りお弁当 1個 500円**

大好評ご予約承り中!!




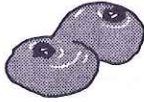
おいさを
お届けします

お問い合わせ
セルフ・みらい
 TEL 0285(81)1155
 FAX 0285(81)1177

**けやき作業所
 にこにこパン屋さん**

手づくり、焼きたての
 おいしいパンです。
 例えば、あんパン100円
人気商品 ホテルブレッド440円

各種豊富に取りそろえて
 おります。注文票をFAX
 にてお送りしますので、
 お気軽にご連絡下さい。

にこにこパン屋さん
 TEL・FAX
 028(687)1788へどうぞ。